滋賀県がん診療連携協議会 議事結果報告書

会　議　名	令和８年度　滋賀県がん診療連携協議会　第１回診療支援部会
開催日時	令和８年６月２２日（月）１５時００分～１５時５０分
開催場所	Zoom会議による報告、討議、議決
部会員及びオブザーバー	【部会員】 滋賀医科大学医学部附属病院　醍醐　弥太郎（部会長） 大津赤十字病院　辻　將公（副部会長） 滋賀県立総合病院　阪森　優一（副部会長） 公立甲賀病院　西野　恭平 市立長浜病院　竹治　智 高島市民病院　山岡　竜也（代理：柳川　環実） 東近江総合医療センター　目片　英治（代理：居松　健治） 滋賀県医師会　森田　豊 滋賀県歯科医師会　岡﨑　全宏 滋賀県薬剤師会　池田　富美子 滋賀県看護協会　松並　睦美 滋賀県病院薬剤師会　八尾　尚樹 滋賀県放射線治療連絡協議会　山内　智香子 滋賀県健康医療福祉部　北浦　愛佳（代理：原田　真衣） 滋賀県立総合病院　岩田　里織 【オブザーバー】 滋賀県がん患者団体連絡協議会　八木　政廣 【事務局】 滋賀医科大学医学部附属病院　今井　美年 （敬称略）
欠　席　者	彦根市立病院　仲原　民夫 市立大津市民病院　髙見　史朗 淡海医療センター　戸川　剛 済生会滋賀県病院　増山 守 近江八幡市立総合医療センター　牛嶋　壮 長浜赤十字病院　谷口　正展 滋賀県診療放射線技師会　宮田　勝功 滋賀県歯科衛生士会　土屋　奈美
議事概要	進行に先立ち、醍醐部会長から今年度から参加の新規部会員及びオブザーバーの紹介、本部会の役割及び所管事項の説明と、前回（令和７年度第３回）の議事結果報告書についての確認があった。 １．議題 （１）令和８年度の取組について １）アクションプラン(案)について 醍醐部会長から、資料１に基づき、アクションプラン（案）についての説明があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

	２）ＰＤＣＡサイクル(案)について 醍醐部会長から、資料２に基づき、PDCAサイクル（案）について説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、後日開催される企画運営委員会へ議題１のアクションプランとあわせて報告することとなった。 ３）「がん診療連携拠点病院等のがん診療に関する機能分担の評価の検討」 「がん医療の質の向上に向けたアウトカム評価の検討」 各病院に、がん診療に関するトピックスについて照会し、新着情報順、病院別に取りまとめた一覧表を、「がん情報しが」に掲載することが了承された。 ４）治療法一覧について 各病院に、「治療法一覧」について照会し、医療機関別、疾病別にそれぞれ更新した一覧表を「がん情報しが」に掲載することが了承された。 ５）各団体の取組について 今年度の取組実施状況について、情報共有がなされた。 ６）ＨＰの拡充 「がん情報しが」のアクセス状況について、令和８年２月～令和８年５月までの状況を追加し、情報共有がなされた。 （２）がん診療の均てん化・集約化に係る協議の開始および県内の実態調査について 醍醐部会長から、資料７に基づきがん診療の均てん化・集約化に係る協議と県内実態調査の概要について説明があり、審議の結果、診療支援部会に参加している13病院に対して消化器外科・放射線科の状況を調査することとその調査項目について、原案のとおり承認され、企画運営委員会・がん診療連携協議会へ附議することとなった。 ２．報告事項 （１）「がん情報しが」HPのがんゲノム医療情報ページの更新について 醍醐部会長から、今年４月から新たに大津赤十字病院が、がんゲノム医療連携病院に指定されたことにともない、がんゲノム医療情報ページを更新するとの報告があった。
そ　の　他	意見交換 竹治部会員より、がん診療連携拠点病院間での医療者の交流が少ないので、メディカルスタッフを含めた医療従事者で日々の業務の問題点等を話し合う勉強会・意見交換会の開催を検討いただきたいとの意見があり、醍醐部会長から、診療支援部会として主体的にそのような会を開催することは難しいが、がん診療連携協議会の研修推進部会・地域連携部会へ情報共有を行い、検討いただくことや、各病院が行っている研修・講演会をがん診療連携協議会や診療支援部会として後援することが考えられるとの見解が示された。

以上のとおり報告します。　　令和　８年８月１２日

滋賀県がん診療連携協議会　会長　足立　壯一　様

診療支援部会　部会長　醍醐　弥太郎